



## 平成 22 年国勢調査

### 従業地・通学地による人口・産業等集計結果の概要

平成 22 年国勢調査 (H22.10.1 現在) の従業地・通学地による人口・産業等集計結果 (総務省、平成 22 年 6 月 26 日公表) をもとに富山県分の概要を作成しましたのでお知らせします。

#### I 通勤・通学者数

他の市町村 (他県含む) へ通勤・通学している者は、県全体では 28.5% であり、市町村別にみると、舟橋村、立山町、上市町の順に高く、富山市が最も低い。(表 1)

表 1 通勤・通学者 (自宅での従業者除く) の従業地・通学地 (平成 22 年)

	夜間(常住)人口	通勤・通学人口	同一市町村内で従業・通学人口・割合		他市町村で従業・通学人口・割合※	
			人口	割合	人口	割合
富山市	421,953	241,947	216,154	89.3%	25,793	10.7%
高岡市	176,061	97,911	68,125	69.6%	29,786	30.4%
魚津市	44,959	25,435	15,736	61.9%	9,699	38.1%
氷見市	51,726	27,544	16,877	61.3%	10,667	38.7%
滑川市	33,676	19,721	9,694	49.2%	10,027	50.8%
黒部市	41,852	24,173	16,517	68.3%	7,656	31.7%
砺波市	49,410	29,419	16,216	55.1%	13,203	44.9%
小矢部市	32,067	17,830	9,945	55.8%	7,885	44.2%
南砺市	54,724	29,886	20,533	68.7%	9,353	31.3%
射水市	93,588	54,885	30,349	55.3%	24,536	44.7%
舟橋村	2,967	1,935	531	27.4%	1,404	72.6%
上市町	21,965	12,444	5,469	43.9%	6,975	56.1%
立山町	27,466	15,798	6,410	40.6%	9,388	59.4%
入善町	27,182	15,372	8,093	52.6%	7,279	47.4%
朝日町	13,651	7,022	3,433	48.9%	3,589	51.1%
県計	1,093,247	621,322	444,082	71.5%	177,240	28.5%

※従業・通学先市町村不詳を含む。

#### II 昼間人口<sup>注1</sup>と夜間人口<sup>注2</sup>

##### 1 富山県の状況

##### ① 昼間人口は夜間人口より 1,924 人少ない

富山県の昼間人口は 1,091,323 人で夜間(常住)人口に比べて 1,924 人少なく、**昼夜間人口比率<sup>注3</sup>は 99.8** となった。平成 17 年と比べると、常住(夜間)人口が 17,539 人(△1.6%)減少したのに対し、昼間人口は 16,651 人の減少(△1.5%)となっている。(表 2)

注1 昼間人口: 従業地・通学地による人口。買物などに伴う非定常な移動によるものは含まない。

注2 夜間(常住)人口: 調査の時期に調査の地域に常住している人口。

※昼間人口 = 夜間人口 - 流出人口<sup>注4</sup> + 流入人口<sup>注5</sup>

注3 昼夜間人口比率: 昼間人口 / 夜間人口

注4 流出人口: 他地域への通勤・通学者数

注5流入人口：他地域からの通勤・通学者数

表2 富山県の昼間人口、常住人口及び昼夜間人口比率

(単位：人，%)

区分	常住(夜間)人口 A	他県への通勤・通学者 (流出) B	他県からの通勤・通学者 (流入) C	流出・流入の差引き D (C-B)	昼間人口 E (A+D)	昼夜間人口比率 E/A×100
平成22年	1,093,247	8,300	6,376	△ 1,924	1,091,323	99.8
平成17年	1,110,786	9,451	6,639	△ 2,812	1,107,974	99.7

※平成17年は年齢不詳分を含まない。

②石川県が流出人口の4分の3、流入人口の3分の2

流出・流入人口のうち通勤が流出では8割、流入では9割を占める。

流出先は石川県(富山県に住み石川県に通勤・通学している者)が4分の3、流入元についても石川県(石川県に住み富山県に通勤・通学している者)が3分の2を占めている。(表3)

表3 流出・流入人口の内訳(平成22年) (単位 人)

	流出		流入	
		うち石川県		うち石川県
通勤	6,573	4,978 (75.7%)	5,697	3,662 (64.3%)
通学	1,727	1,355 (78.5%)	679	442 (65.1%)
計	8,300	6,333 (76.3%)	6,376	4,104 (64.4%)

2市町村の状況

①昼間人口は、3市町村で増加(富山市が最も増加)、12市町で減少(高岡市が最も減少)

昼間人口を平成17年調査と比較すると、増加したのは、富山市(2,081人、0.5%)、舟橋村(193人、9.4%)、立山町(86人、0.4%)の3市町村であり、12市町では、減少した。減少人口が最も大きかったのは高岡市で、7,304人(3.9%)の減、次いで南砺市が3,109人(5.5%)の減となっている。(表4)

表4 市町村別昼間人口・夜間人口(平成22年)

	常住地(夜間)人口	増加人口 H17~H22	流入人口	流出人口	流入-流出	昼間人口	H17~H22	
							増加人口	(伸び率)
富山県	1,093,247	△ 18,482	6,376	8,300	△ 1,924	1,091,323	△ 16,651	△1.5%
富山市	421,953	714	49,928	23,212	26,716	448,669	2,081	0.5%
高岡市	176,061	△ 5,168	30,400	28,161	2,239	178,300	△ 7,304	△3.9%
魚津市	44,959	△ 1,372	9,548	9,265	283	45,242	△ 1,616	△3.4%
氷見市	51,726	△ 2,769	3,178	10,411	△ 7,233	44,493	△ 1,350	△2.9%
滑川市	33,676	△ 326	7,704	9,940	△ 2,236	31,440	△ 159	△0.5%
黒部市	41,852	△ 842	9,717	7,489	2,228	44,080	△ 416	△0.9%
砺波市	49,410	△ 19	10,941	12,961	△ 2,020	47,390	△ 269	△0.6%
小矢部市	32,067	△ 1,466	6,049	7,722	△ 1,673	30,394	△ 1,314	△4.1%
南砺市	54,724	△ 3,416	7,500	9,128	△ 1,628	53,096	△ 3,109	△5.5%
射水市	93,588	△ 621	19,361	23,804	△ 4,443	89,145	△ 653	△0.7%
舟橋村	2,967	294	670	1,383	△ 713	2,254	193	9.4%
上市町	21,965	△ 1,074	4,188	6,878	△ 2,690	19,275	△ 967	△4.8%
立山町	27,466	△ 545	4,001	9,273	△ 5,272	22,194	86	0.4%
入善町	27,182	△ 823	3,703	7,188	△ 3,485	23,697	△ 1,017	△4.1%
朝日町	13,651	△ 1,049	1,568	3,565	△ 1,997	11,654	△ 837	△6.7%

②昼夜間人口比率が最も高いのは富山市、最も低いのは舟橋村(表5)

昼夜間人口比率が最も高いのは富山市で106.3、次いで、黒部市が105.3、高岡市101.3、魚津市が100.6と4市が100を上回り、残り6市4町1村は100を割り、舟橋村が最も低く76.0となっている。

平成17年と比べると、100を上回った市、割った市町村は変わらないが、昼間人口の減少数が大きかった高岡市は1.1ポイントの低下となった。

表5 昼夜間人口比率(%)

	H22	H17
富山県	99.8	99.7
富山市	106.3	106.2
高岡市	101.3	102.4
魚津市	100.6	101.3
氷見市	86.0	84.1
滑川市	93.4	92.9
黒部市	105.3	104.2
砺波市	95.9	96.9
小矢部市	94.8	94.6
南砺市	97.0	96.7
射水市	95.3	95.3
舟橋村	76.0	77.1
上市町	87.8	87.9
立山町	80.8	78.9
入善町	87.2	88.2
朝日町	85.4	85.0

③富山市は県下一円から、高岡市は呉西地区から流入

富山市と高岡市について、流入人口(15歳以上)を常住地別にみると、富山市は県下一円からの流入となっており、一方、高岡市は呉西地区からの流入が8割以上となっている。(表6)

表6 富山市、高岡市への流入人口(15歳以上)の常住地別内訳(平成22年)

常住地	富山市への流入			高岡市への流入		
	計	通勤	通学	計	通勤	通学
富山市				3,570	3,360	210
高岡市	7,605	6,812	793			
魚津市	2,770	2,367	403	51	40	11
氷見市	1,138	963	175	6,822	6,144	678
滑川市	5,109	4,592	517	110	92	18
黒部市	1,615	1,249	366	42	31	11
砺波市	2,019	1,775	244	4,179	3,795	384
小矢部市	829	699	130	2,527	2,221	306
南砺市	1,138	942	196	1,878	1,541	337
射水市	10,992	9,858	1,134	9,763	8,661	1,102
舟橋村	921	829	92	15	13	2
上市町	4,153	3,778	375	70	63	7
立山町	7,109	6,448	661	99	89	10
入善町	1,210	741	469	50	24	26
朝日町	421	332	89	9	5	4
県内計	47,029	41,385	5,644	29,185	26,079	3,106
他県	2,579	2,105	474	1,111	1,041	70
計	49,608	43,490	6,118	30,296	27,120	3,176

※県内15市町村間の流入・流出については付表参照

II 利用交通手段

1 富山県の状況

・自家用車だけの利用者の割合が77.4%(全国第2位)

・公共交通機関の利用者は、乗合バスが減少傾向が続き、鉄道・電車は減少傾向が鈍化

15歳以上の自宅外通勤・通学者の利用交通手段について、「自家用車のみ」の者が77.4%で、前回(平成12年)調査のときとの比較では5ポイント増となっており(表7)、全国では山形県(77.6%)に次いで第2位となっている。

**表7 15歳以上自宅外就業者・通学者の利用交通手段**

利用交通手段	就業者・通学者数		割合	
	平成22年	平成12年	平成22年	平成12年
総数(不詳除く)	530,623	575,103	100.0%	100.0%
利用交通手段が1種類	507,360	546,165	95.6%	95.0%
うち徒歩だけ	27,333	33,550	5.2%	5.8%
うち鉄道・電車	17,305	16,917	3.3%	2.9%
うち乗合バス	5,146	8,135	1.0%	1.4%
うち自家用車	410,588	416,359	77.4%	72.4%
うち自転車	38,012	55,524	7.2%	9.7%
利用交通手段が2種類	21,089	26,405	4.0%	4.6%
うち鉄道・電車及び乗合バス	1,873	2,577	0.4%	0.4%
うち鉄道・電車及び自家用車	4,081	4,788	0.8%	0.8%
うち鉄道・電車及び自転車	7,705	11,098	1.5%	1.9%
うち乗合バス及び自家用車	470	618	0.1%	0.1%
うち乗合バス及び自転車	1,009	1,650	0.2%	0.3%
利用交通手段が3種類以上	2,174	2,533	0.4%	0.4%

なお、自家用車だけ及び公共交通機関の利用状況について平成2年以降の推移（利用交通手段については10年ごとに調査している）をみると（表8）、自家用車だけについては増加傾向が続いており、一方、公共交通機関の利用者については、逆に減少傾向が続いている。公共交通機関のうち乗合バスに比べると、鉄道・電車の減少傾向は鈍化している。

**表8 自家用車のみ、及び鉄道・電車、乗合バスの利用率の推移  
（鉄道・電車、乗合バスは、他の交通手段との併用含む。）**

	平成22年	平成12年	平成2年
自家用車のみ	77.4%	72.4%	58.9%
鉄道・電車	6.3%	6.7%	9.3%
乗合バス	1.9%	2.6%	5.3%

## 2市町村別の状況(表9)

### 公共交通機関利用者の3分の2は、富山市を従業地・通学地とする者

常住地による市町村別に利用割合をみると、自家用車のみは氷見市、砺波市、上市町、立山町の順に高く、鉄道・電車は舟橋村、乗合バスは富山市が高くなっている。

一方、従業地・通学地による市町村別では、自家用車のみは砺波市、黒部市、滑川市、小矢部市の順に高く、鉄道・電車、乗合バスは、ともに富山市が高くなっている。

富山市は、自家用車のみ割合が常住地、従業地・通学地ともに最も低い。また、県全体の公共交通機関(鉄道・電車、乗合バス)の利用者数の3分の2は、従業地・通学地を富山市とする者となっている。

表9 15歳以上自宅外就業者・通学者の利用交通手段別人数・割合(自家用車のみ、鉄道・電車、乗合バス)(平成22年)

	常住地						従業地・通学地					
	人数			割合			人数			割合		
	自家用車のみ	鉄道・電車	乗合バス	自家用車のみ	鉄道・電車	乗合バス	自家用車のみ	鉄道・電車	乗合バス	自家用車のみ	鉄道・電車	乗合バス
富山県	410588	33269	9868	77.4%	6.3%	1.9%	409977	31942	9418	77.5%	6.0%	1.8%
富山市	151757	12555	6076	73.4%	6.1%	2.9%	169506	20547	6739	72.7%	8.8%	2.9%
高岡市	64582	5260	1274	77.4%	6.3%	1.5%	67422	4752	1395	78.6%	5.5%	1.6%
魚津市	17106	1463	162	78.9%	6.7%	0.7%	17446	1340	134	79.2%	6.1%	0.6%
氷見市	19825	882	430	83.8%	3.7%	1.8%	13626	199	189	82.8%	1.2%	1.1%
滑川市	13551	1453	102	80.9%	8.7%	0.6%	12252	577	41	84.3%	4.0%	0.3%
黒部市	16648	1552	96	80.1%	7.5%	0.5%	19478	887	50	84.9%	3.9%	0.2%
砺波市	20789	1143	257	83.3%	4.6%	1.0%	19526	442	92	85.2%	1.9%	0.4%
小矢部市	12245	1098	202	79.1%	7.1%	1.3%	11498	253	75	83.1%	1.8%	0.5%
南砺市	20879	1108	304	81.1%	4.3%	1.2%	19741	524	181	82.0%	2.2%	0.8%
射水市	37052	2911	700	79.7%	6.3%	1.5%	34584	1255	404	82.0%	3.0%	1.0%
舟橋村	1210	198	4	77.8%	12.7%	0.3%	672	31	0	80.0%	3.7%	0.0%
上市町	8727	855	45	81.7%	8.0%	0.4%	6646	312	18	82.9%	3.9%	0.2%
立山町	10903	1051	125	81.4%	7.8%	0.9%	6392	331	75	78.3%	4.1%	0.9%
入善町	10484	1252	64	79.0%	9.4%	0.5%	8060	279	16	82.3%	2.8%	0.2%
朝日町	4830	488	27	79.4%	8.0%	0.4%	3128	213	9	76.7%	5.2%	0.2%

※鉄道・電車、乗合バスは他の交通機関との併用含む。